

2009

M2 カリキュラム

医療概論Ⅱ

「在宅ケア」

シラバス

平成 21 年 5 月 11 日～平成 21 年 5 月 15 日

2008 年度入学 第 35 回生用

2009 年編入学 編入学 9 回生用

医学の基礎コース 医療概論Ⅱ 在宅ケア

Coordinator 前野哲博
Sub-coordinator 木澤義之、高屋敷明由美

開講時期:M2 1 学期 5 月 11 日～5 月 14 日

1. コースの概要

今後、医療者として患者を支援する上で重要な「生活の場における医療の実際：在宅ケア」を学ぶために、在宅ケアを受ける患者とその家族の生活を知り、医療関係スタッフが本人の気持ちにどのように配慮しながらどのように患者の生活をサポートしているのかなどについて、実際の症例を通じて考え、討論して下さい。

2. 個別学習目標(コースにおいて学んで欲しいこと)

- 1) 在宅療養する患者や家族の気持ちを知る
- 2) 在宅療養する患者の実際の生活を知る
- 3) 在宅療養する患者に対する具体的な介護サービスを説明できる
- 4) 介護保険制度におけるケアマネージャーの役割を説明できる
- 5) 在宅ケアにおける訪問看護師の役割を説明できる
- 6) 在宅ケアにおける医師（主治医）の役割を説明できる

3. リソースパーソン

自習やグループ学習で疑問が解決しない時など、積極的に活用して下さい。

教員名

前野哲博（総合診療科、総合臨床教育センター 教授）：

木澤義之（総合診療科、医療福祉支援センター 講師）

高屋敷明由美（総合診療科、医学教育企画評価室 講師）

栗原宏（いばらき地域医療研修ステーション（大森医院）指導医）：

4. 学習の進め方

今回の事例提示などの進め方は、従来のコースとは異なります。（詳細は各項目の説明参照）

- ・ 11 日コアタイム 1 の前に教室でケース紹介・シナリオ配布があります。
- ・ シナリオに追加してケースについて更に知りたいことが有れば 12 日の 3・4 時限に実際の主治医に聞くことができます。
- ・ 14 日の全体発表は、4～6 時限総入れ替えで行います。（希望者は全てに出席してもよい）

オリエンテーションと症例例示(5 月 11 日 13 時 00 分～13 時 30 分 臨床講義室 C)

栗原宏（いばらき地域医療研修ステーション（大森医院：常陸太田市 旧里見村））：医師より、ケースの紹介があります。

コアタイム1(5 月 11 日 4 時限 4D 棟ゼミ室 1～9, 演習室 1～4)

各グループで、オリエンテーションの指示に従い討論をしてください。

抽出した内容に沿ってグループ学習または自習してください。

グループ学習(5月11日5時限 学群棟4階ゼミ室1～4,9,10、図書館ゼミ室、臨床C、共同利用棟B講義室2)

コアタイム1の終わりに配布された資料に基づき、ケースに関してシナリオの患者さん・家族へどのようなサポートをするかについて討論を進めて下さい。

討論の内容を「コアタイム1提出シート」にまとめ、チューターのサインをもらって、高屋敷明由美のメールアドレス（学系棟3階ラウンジ）に提出してください。

ケースに関してシナリオの患者さん・家族へどのようなサポートをするかについて討論を進めて下さい。そのために患者さんやその家族などに関する更なる情報が必要な場合は12日質疑応答でグループごとに担当医：栗原先生に聞くことができます。事前に質問項目をまとめ箇条書きにして11日5時限終了時までに（時間厳守）高屋敷明由美のメールアドレス（学系棟3階ラウンジ）に提出してください。

*質問はケースに関すること（患者さんや家族に関すること、または医療チーム・他の介護福祉スタッフのこと）に限ります。介護保険制度など一般的な項目は自習して下さい。

ケースに関する質疑応答(5月12日3・4時限 4D棟ゼミ室1～9、学群棟4階ゼミ室1～4)

各グループ10分間ずつ担当医：栗原先生にケースに関する質問ができます。各グループの質問予定時刻は下記の通りですが、多少前後することがあります。それを念頭に置いて各テュートリアル部屋で待機して下さい。

12時15分～12時25分 13グループ

12時25分～12時35分 12グループ

（中略）

13時15分～13時25分 7グループ

（休憩/時間調整）

13時40分～13時50分 6グループ

（中略）

14時30分～14時40分 1グループ

コアタイム2(5月12日5時限 4D棟ゼミ室1～9、学群棟4階ゼミ室1～4)

まず、コアタイム1以降のグループ学習や自習の結果を、ケースに関する質疑応答で得た情報も含めて、5分程度で代表者がチューターにプレゼンテーションして下さい。

その後、各自が勉強した事や担当医：栗原先生に得たケースに関する情報を元に、討論を進めて下さい。「コアタイム2提出シート」に討論の概要を記入して高屋敷明由美のメールアドレスまで提出してください。

更に知りたい情報が生じた場合には、13日15時までリソースパーソン（担当医）：栗原先生にメールで質問できます。

講義 2(5 月 13 日 3 時限 臨床講義室 C) 前野 哲博

プライマリ・ケアとは： 地域医療の現場で活躍する医師の専門性や必要な臨床能力についてお話します

グループ学習(5 月 13 日 4・5 時限 学群棟 4 階ゼミ室 1～4,9,10、4D 棟演習室 3,4、図書館ゼミ室)

コアタイム 2 で提示された課題に従い、グループの発表に向けての討論を行ってください。

各グループの個性が出ている発表を期待します。

発表の予行練習も行ってください。発表は必ず 9 分に収まるように練習してください。

講義 3(5 月 14 日 3 時限 臨床講義室 C) 木澤 義之

高齢者の在宅ケア：患者の生活の場である地域における高齢者ケアについて緩和ケアも含めて実例をまじえてお話しします。

全体発表会 場所:臨床講義室 C

(5 月 14 日 グループ 1～5 : 13 時 30 分～14 時 45 分、グループ 6～9 : 15 時～16 時 15 分 グループ 10～13 : 16 時 30 分～17 時 45 分)

3 時限に分かれて発表会を行います。それぞれ 1, 6, 10 グループから順次発表していただきます。

発表 9 分質疑応答 3 分です。

次の発表のグループは前のグループの発表中に準備を行ってください。またグループ討論で解決しなかった疑問については、質疑応答の時間をとります。

テュートリアルに関するレポートの提出

コアタイム・自習・グループ討論で学んだことから自由にテーマを選び、各自教務へ提出して下さい。(締め切りは 5 月 15 日 17 時)

5. 参考資料

介護保険べんり帳

わたしたちの介護保険

6. 成績評価

テュートリアルに関するレポート

テューターの先生による評価表

コアタイム 1～2 提出シート

グループ発表

自己評価表

により評価します。

7. 講義一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	総合診療とは	前野哲博	全人的医療、地域医療
2	高齢者の在宅ケア	木澤義之	高齢者医療、在宅緩和ケア

8. 時間割

	5月11日	5月12日	5月13日	5月14日	5月15日
1	総合科目A	関連科目	第1外国語	関連科目（専門外国語）	関連科目（専門外国語）
2	総合科目A	自習	自習	体育	
3	シナリオ提示 (13:00～13:30)	ケースに関する質疑応答 (グループ指定時間は掲 示を確認)	総合診療とは (前野)	高齢者の在宅ケア (木澤)	医師のキャリア・パス (前野 (哲))
4	コアタイム1		グループ学習	全体発表 13:30～ (1～5 グループ) 15:00～ (6～9 グループ) 16:30～ (10～13 グル ープ)	
5	グループ学習		グループ学習		